

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式
② 一問一答方式

質問件名 小平市の電力調達にもっと環境の視点を生かすために

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

近年の地球温暖化対策や持続可能なエネルギーの利用の促進の観点から、東京・生活者ネットワークはこの春、パワーシフトキャンペーンの呼びかけで、国際環境 NGO グリーンピース・ジャパン、国際環境 NGO FoE Japan と協力して東京都内自治体の電力調達状況に関する調査を行い、東京都の島しょも含む全自治体から回答を得て、報告書にまとめました。

小平市の電力調達は、環境配慮方針を持ちながらも環境への配慮にはまだ必要な施策があります。小平市の環境だけでなく、小平市から地球全体の環境を守るために以下質問します。

- 1、小平市電力の調達に係る環境配慮指針を策定した経緯についてお示してください。
- 2、小平市調達の基本指針には環境配慮に積極的に取り組む事業者を評価する仕組みを構築しますとあります。電力調達に関しこの仕組みはどのように生かされていますか。
- 3、電力調達に関し、再生可能エネルギーの割合が高く評価される環境配慮型総合評価落札方式に対しどのように評価されますか。ご見解をお示ください。
- 4、エネルギーを地産地消することは環境の面においても経済の面においてもとても有効です。小平・村山・大和衛生組合の新ごみ焼却施設で発電した電力や市民発電所の電力を、市の公共施設で使用することについて見解をお示ください。
- 5、地域資源の有効活用のためにも、地域経済活性化のためにも多くの自治体が取組んでいる自治体新電力の設立を目指すべきと考えますが、ご見解は。
- 6、地球温暖化防止のためには、まずは CO2 削減の目標を掲げることが大切です。(仮称)小平市第三次環境基本計画には地球温暖化防止や持続可能な循環型社会の構築のため、CO2 の削減目標、再生可能エネルギーの創出や利用を促進する旨の記載が必要と考えますが、ご見解は。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

令和 2 年 8 月 31 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

26	25	24	23

-(/)